



《 開催要項 》

◎ 大会の趣旨

- ・ アイスホッケーの普及振興を図り、特に、子供たちに夢と楽しさを与えたい。
- ・ 働きながらアイスホッケーの魅力を最大限追求する。
- ・ 道内社会人チームの強化を図り、日ア連会長杯、全日本選手権での勝利を目指す。
- ・ 従来の日本リーグに代わる新しい日本リーグの創造を目指す。

1. 大会名 2018-19 Japan Ice Hockey League North Division
(日本語名称) 2018-19 日本アイスホッケーリーグ 北海道
(愛称) 2018-19 Jアイス・ノース
2. 主催 (一財)北海道アイスホッケー連盟
3. 主管 (一財)札幌アイスホッケー連盟・釧路アイスホッケー連盟・
帯広アイスホッケー連盟・室蘭アイスホッケー連盟・
苫小牧アイスホッケー連盟
4. 後援(予定) (公財)日本アイスホッケー連盟・北海道新聞社・釧路新聞社・
十勝毎日新聞社・(株)釧路厚生社・タダノ・新日鐵住金室蘭・
釧路東部産業(株)・スケートハウス札幌 IHC・(株)ダイナックス
5. 開催期間 平成30年9月16日(日)～平成31年2月24日(日)
6. 参加資格
(1) 平成30年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録しているチームの役員、選手とする。
(2) 日本国籍を持たない者の参加は、1チーム3名までとする。(国際移籍手続きを完了している者に限る。)
(3) 未成年選手は、必ず保護者の承諾を得ること。
(4) 大会の趣旨にふさわしい、各地区連盟を代表する単独チーム又は選抜チームとする。
(5) 参加地区推薦参加制限枠は次のとおりとする。
釧路(2)、札幌(1)、帯広(1)、室蘭(1)、苫小牧(1)
7. 競技方法
リーグ戦方式で2回戦を行う。
8. 競技規則
(1) I I H F 国際競技規則に基づく。
(2) 第3ピリオドが終了した時点で同点の場合、直ちに「3 o n 3方式」による5分間のサドンビクトリー方式の延長ピリオドを行う。

- (3) 延長ピリオドで得点がなかった場合は、I I H F 国際競技規則に基づきゲームウイニングショットが適用される。
- (4) 試合でのサスペンションはゲームスーパーバイザー、レフェリースーパーバイザーで協議を行い、結果を両チーム代表者に告知すると同時に、状況と裁定を（一財）北海道アイスホッケー連盟に報告する。報告に基づき追加処分が下されることもある。
- (5) サスペンションは必要に応じ、主催団体にかかわらず選手がプレーするリーグ、大会に反映し、次年度に持ち越すこともある。

9. 役員・出場選手

- (1) 1チームの登録選手数は15名以上36名以下とする。一度録した選手を抹消することはできない。チームスタッフは1名以上6名までとする。
- (2) 同一の地区連盟のチームより補強を認め、単独チームにおいての補強選手は、1試合10名までとする。ただし、登録選手が1チーム36名を超えることはできない。補強選手については、試合開催日一週間前までに、（一財）北海道アイスホッケー連盟および対戦チームに氏名を報告すること。
- (3) チームのベンチ入り選手は22名以内（G K 2名を含む）、役員は6名以内（最低1名）とする。
- (4) 試合開始前に役員1名がそろわないチームは棄権とする。また、棄権等で没収試合になった場合は対戦スコアを15対0とする。
- (5) 試合中に脳震盪の疑いが持たれた選手は、その試合に出場できない。
- (6) 大会に参加する選手ならびにチームは、HP およびプログラム等に①選手名②性別③生年月日④国籍⑤ポジション⑥出場試合数⑦得点⑧アシスト⑨ペナルティー⑩GK データー⑪試合映像(連盟で全試合撮影)等の個人選手情報が掲載されることを了承のうえ参加すること。

10. 順位の決定

- (1) 順位の決定はIIHF国際競技規則に基づき、勝点制にて順位を決定する。
- (2) 勝点が高点の場合IIHF「競技方式規則（Competition System）」に基づく。

勝者	3点
オーバータイム及びGWSの勝者	2点
オーバータイム及びGWSの敗者	1点
敗者	0点

11. 開催費用負担

大会経費は、各チームが支払う参加費（負担金）で賄う。

12. 申し込み

- (1) 参加申込用電子データーを(一財)北海道アイスホッケー連盟ホームページよりダウンロードし、必要事項を入力後、(一財)北海道アイスホッケー連盟に電子メールにて送信する。

(2) 参加申込用データに入力後、プリントアウトし、所属加盟団体を通じ、(一財)北海道アイスホッケー連盟へ郵送すること。

(3) チームのホーム用およびビジター用ユニフォームの写真を(一財)北海道アイスホッケー連盟に電子メールにて送信すること。

なお、参加チームは原則としてホーム用およびビジター用ユニフォーム2着を用意すること。

【メール】 hihf@star.ocn.ne.jp

【郵送先】 〒062-0905 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1

北海道立総合体育センター内 (一財)北海道アイスホッケー連盟 宛

TEL011-788-2811 FAX011-788-2812

13. 参加料

(1) 1チーム 650,000円として、申込みと同時に主管連盟の銀行口座に納金すること。

(2) 振込先 北洋銀行 豊平支店 普通預金 口座番号 3279567

口座名 (一財)北海道アイスホッケー連盟 会長 石橋 弘次

14. 締切り 2018年(平成30年)8月8日(水) 必着のこと。

15. 大会日程

No	月日(曜)	対戦カード	開催地	開始時刻
1	9月16日(日)	東 部 ブレイズ-釧 路 厚 生 社	釧路	14:00~
2	9月16日(日)	タ ダ ノーダイナックス	帯広	14:00~
3	9月23日(日)	釧 路 厚 生 社-タ ダ ノ	釧路	14:00~
4	10月7日(日)	スケートハウス札幌-釧 路 厚 生 社	札幌	14:00~
5	10月14日(日)	タ ダ ノー東 部 ブレイズ	帯広	14:00~
6	10月20日(土)	東 部 ブレイズ-スケートハウス札幌	釧路	16:00~
7	10月21日(日)	釧 路 厚 生 社-スケートハウス札幌	釧路	12:00~
8	10月27日(土)	釧 路 厚 生 社-ダイナックス	釧路	14:00~
9	10月27日(土)	東 部 ブレイズ-新日鐵住金室蘭	釧路	16:30~
10	10月28日(日)	釧 路 厚 生 社-新日鐵住金室蘭	釧路	11:00~
11	10月28日(日)	東 部 ブレイズ-ダイナックス	釧路	13:30~
12	11月4日(日)	タ ダ ノー釧 路 厚 生 社	帯広	14:00~
13	11月4日(日)	スケートハウス札幌-東 部 ブレイズ	札幌	14:00~
14	11月11日(日)	ダイナックス-新日鐵住金室蘭	苫小牧	14:00~
15	11月18日(日)	スケートハウス札幌-新日鐵住金室蘭	札幌	14:00~
16	11月18日(日)	ダイナックス-タ ダ ノ	苫小牧	14:00~
17	12月16日(日)	新日鐵住金室蘭-スケートハウス札幌	室蘭	14:00~
18	12月16日(日)	東 部 ブレイズ-タ ダ ノ	釧路	14:00~
19	1月6日(日)	スケートハウス札幌-タ ダ ノ	札幌	14:00~
20	1月13日(日)	新日鐵住金室蘭-タ ダ ノ	室蘭	14:00~

21	1月19日(土)	新日鐵住金室蘭-釧路厚生社	室蘭	14:00~
22	1月19日(土)	ダイナックス-東部ブレイズ	苫小牧	14:00~
23	1月20日(日)	新日鐵住金室蘭-東部ブレイズ	室蘭	12:00~
24	1月20日(日)	ダイナックス-釧路厚生社	苫小牧	13:00~
25	1月27日(日)	ダイナックス-スケートハウス札幌	苫小牧	14:00~
26	2月2日(土)	タダノ-新日鐵住金室蘭	帯広	18:00~
27	2月3日(日)	タダノ-スケートハウス札幌	帯広	14:00~
28	2月10日(日)	釧路厚生社-東部ブレイズ	釧路	14:00~
29	2月10日(日)	新日鐵住金室蘭-ダイナックス	室蘭	14:00~
30	2月24日(日)	スケートハウス札幌-ダイナックス	札幌	14:00~

16. プログラムの作成

今年度も釧路アイスホッケー連盟にお願いしたい。選手およびスタッフの顔写真はCDなどに格納し指定される住所に郵送する。その際、顔写真は本人のみが写った無背景、無帽で正面を向いたもの。ファイル名は、各選手・スタッフの氏名にすること。

なお、写真・広告データ送付等、プログラム作成に係る諸連絡は、釧路アイスホッケー連盟が各チームおよび関係先へ行うので、その指示に従うこと。

17. 追加選手の出場

追加選手の出場については、(一財)北海道アイスホッケー連盟が、地方連盟より当該チームの新規または移籍選手登録申請を受理した1週間後から本大会への出場を認める。

なお、申請を受理した旨を道連盟より本大会参加チームおよび主管連盟へEメールにて通知する。

18. 表彰

- (1) 試合ごと優秀選手1名の表彰を行う。
- (2) 全試合終了後、得点王、アシスト王、ベストDF、ベストGKの表彰を行う。
- (3) 優勝決定が決まった時点で表彰を行う。

19. ベンチ

- (1) 対戦表の左側チーム(ホーム)は本部席からベンチを見て左側のベンチに入る。
- (2) ホームおよびビジターは、対戦表による。

20. 公式練習

公式練習は行わない。

21. 保険の加入

- (1) 選手及びチーム関係者等の移動を含む本大会に係る事故、負傷、盗難等について、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任も持って予め対処しておくこと。
- (2) 尚、大会参加チームは、補強選手を含め必ずスポーツ傷害保険等に参加し、その写しを8月8日(水)までに(一財)北海道アイスホッケー連盟に提出すること。追加選手については、追加申込とあわせて提出する。